

小中学生環境サミット

杉並区小中学生環境サミットは、毎年度、区立小中学校から10校程度が参加し、発表会にて、それぞれの学校での環境学習の取り組み内容を発表し、共有しあうというものです。

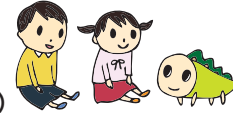
【発表会】

日程:平成30年1月20日(土)
会場:区役所中棟6階第4会議室

【パネル展示】

日程:平成30年2月26日(月)～3月2日(金)
会場:区役所1階ロビー

発表会、パネル展示会ともにご覧いただけます。詳細については区役所環境課環境活動推進係までお問合せください。



サミットの様子



発表会の様子



サミット参加者の集合写真

『なみすけのごみ出し達人』を配信しています!

杉並区では、ごみ出しに関するスマホ向けアプリを配信しています。アプリには、ごみ分別辞典や環境学習機能などもついています!

別ゲームができるよ!



ダウンロード用QRコード

iOS版



Android版



クロスワードパズル

A	B	C	D	E	F	G
1		2 C	3			4
5	6				7 G	
8 E				9		
						10 F
11	A		12		13	
		14				
		15	B			D

空いているマスに言葉を入れて7文字の言葉を完成させ、下記の方法で解答をお送りください。正解者の中から250名の方に清掃事業広報グッズ(何かはお楽しみに!)を差し上げます。昨年は802名の応募がありました。今年も皆さんの応募をお待ちしています。

<横のカギ>

- 似た者○○○
- 走る前にしっかり○○○を結ぼう!
- は食わねど高楊枝(たかようじ)。やせ我慢すること。
- 芥川龍之介の小説。今昔物語集の平安京の正門での老婆の話に基づく。
- 両親の父。
- ぼくの名前だよ。→
- 食べたら磨こう。
- 鍵になる言葉。英語で何という?

<縦のカギ>

- 「春はあけぼの」から始まる清少納言によって書かれた随筆。
- 力士が勝負をする場。
- 鳥の羽を使った○○○布団は温かいね。
- 山車。何と読む?
- 三重県の県庁所在地の市は?
- 捨てる前に可燃、不燃、資源にしっかり○○別しよう!
- 山形県を流れる一級河川。日本三大急流の1つ。
- 古○○や蛙飛び込む水の音。
- 私の名前は? →
- 雪の上を滑る冬のスポーツ。
- 破り捨てること。資料を○○する。

【応募方法】

別にお送りした解答用紙に記入の上(アンケートにもご協力をお願いします。)、担任の先生に渡してください。
・担任の先生へ:お手数ですが、解答用紙を交換便で下記までお送り下さい。
・解答用紙送付先:杉並区環境部ごみ減量対策課管理係
・送付期限:平成29年10月27日(金)
応募多数の場合は抽選の上、グッズの発送をもって発表とさせていただきます。

応募待ってま〜す!



この「清掃情報紙ごみパックン中学生版」を読み終えて処分する時は、古紙(雑がみ)として資源回収にお出してください。

ごみパックン 中学生版No.8

杉並区の清掃情報紙
編集・発行
杉並区環境部ごみ減量対策課
〒166-8570
杉並区阿佐谷南1-15-1
電話 03-3312-2111(代表)
平成29年9月発行



支えあい共につくる
安全で活力あるみどりの住宅都市 杉並



食品ロスってなあに？



「食品ロス」とは、食べられるのに捨てられてしまう食べ物のことです。日本の「食品ロス」は年間約632万トンと試算されています。これは、**世界全体の食糧援助量(年間約320万トン)の約2倍**に匹敵します。(農林水産省及び環境省「平成25年度推計」)

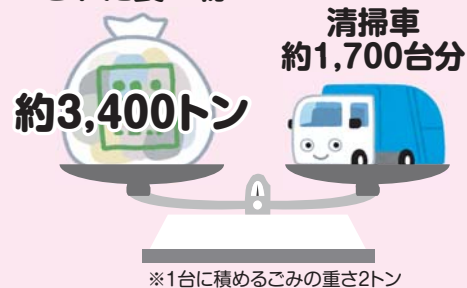


食品ロスの約半分は一般家庭から

632万トンの食品ロスのうち302万トンは一般家庭からのものです。食品ロス(632万トン)から日本人一人当たりの食品ロスを試算すると「**お茶碗約1杯分(約136g)の食べ物**」が毎日捨てられている計算になります。出典:消費者庁啓発用パンフレット(平成28年11月版)

杉並区の家ごみの状況

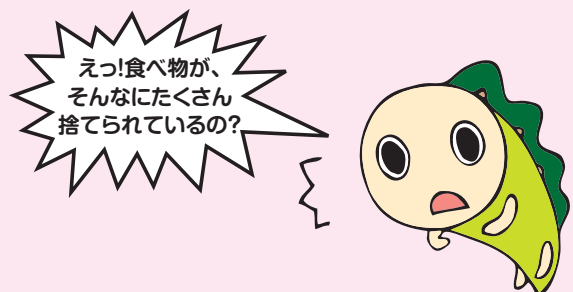
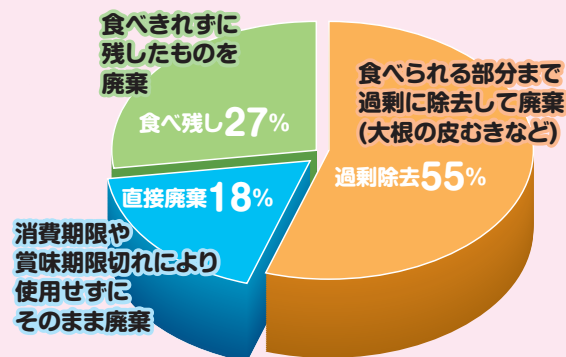
杉並区の家ごみから直接廃棄された食べ物



※1台に積めるごみの重さ2トン

平成27年度の家庭ごみ排出状況調査から推計すると、ごみ量の約4%(3,400トン)が直接廃棄された食べ物という結果が出ています。平成27年度の不燃ごみ(3,187トン)・粗大ごみ(3,608トン)に匹敵するほどの量が棄てられています。

家庭における食品ロスの内訳



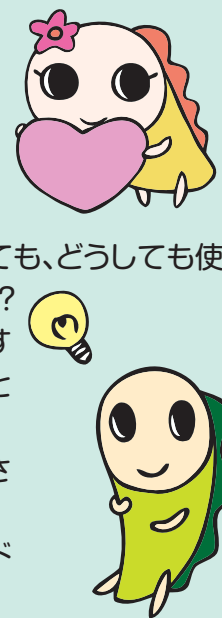
杉並区ではこんな活動もしています



平成29年7月「永福和泉地域区民センターまつり」で集まった食品

フードドライブ

食品ロスをなくすために、いろいろ工夫しても、どうしても使い切れない食品があった場合はどうしますか? そんな利用しない食品を集めて、必要とする人たちに届ける活動を「フードドライブ」といいます。「もったいない」を「ありがとう」「ごちそうさま」に! 杉並区では様々なイベントを通じてフードドライブに取り組んでいます。



食品ロスを減らすには

みなさんの家で、ご飯を作っているのは誰ですか? 食品ロスを減らすには、家庭で何ができるか話合ってみましょう!

ポイント1 食事をするときの心がけ

○**食べ残しをしない工夫。**
家庭では、ご飯やおかずの量を考えて、おいしく、残さず食べましょう。また、外食するときは料理のボリュームを聞いて、食べられる量を頼みましょう。また、食べられない食材があれば、抜いてもらえるか聞いてみましょう。

ポイント2 消費期限と賞味期限を意識して

食品を「ごみ」にしないために、消費期限と賞味期限の違いを知りましょう。

消費期限

品質の劣化が早い食品に表示されている「食べても安全な期限」のこと。それを過ぎたものは食べないほうが安全です。(例)お弁当・サンドイッチ・ケーキ



賞味期限

長期保存ができる食品に表示されている「おいしく食べられる期限」のこと。それを過ぎてもすぐに食べられなくなるわけではありません。賞味期限を過ぎた食品については、見た目や臭いなどで個別に判断しましょう。(例)スナック菓子・カップめん・ペットボトル飲料



※いずれも開封前の期限です。

ポイント3 買い物をするときのひと工夫

○**無駄な食材を買わない工夫。**
買い物前に冷蔵庫のチェック。必要な物を必要な分だけ買いましょう。

ポイント4 料理をするときにひと工夫

○**食材は、無駄なく使い切ろう。**
ブロッコリーの芯、ネギの青い部分、大根の皮など普通は捨ててしまいがち。でも、ひと工夫でおいしい料理に大変身。
○**料理は、食べきれぬ量を作ろう。**
○**食べきれない料理は、ほかの料理にアレンジ。**



都市鉱山からつくる! みんなのメダルプロジェクト

杉並区では「都市鉱山からつくる!みんなのメダルプロジェクト」(主催:東京2020組織委員会)に参加しています。いらなくなった、下の絵にある小型家電15品目があったら協力してね。メダルに生まれ変わるよ!

回収15品目



新しい杉並清掃工場

これまで建て替え工事をしてきた杉並清掃工場は、環境に配慮した「地域にとけ込み、信頼される清掃工場」として、平成29年10月から本稼働の予定です。また、資料室「東京ごみ戦争歴史みらい館」やウォーキングロードのほか、環境学習施設「高井戸の里 あし湯」(タオル持参)もあります。ぜひ、利用してね♪



東京二十三区清掃一部事務組合提供・協力

清掃工場の緑地にはアンのバラも咲いているよ

